



PRESS RELEASE

平成 16 年 11 月 26 日  
ジャパン ケーブルキャスト株式会社

**(株)広域高速ネット二九六、JC-HITS 利用でデジタルサービス開始！**  
～ JC-HITS 全面採用で設備投資負担、運用負担を抑えたデジタル化を実現～

株式会社広域高速ネット二九六(以下、ケーブルネット 296、本社所在地:千葉県佐倉市、代表取締役社長:藤本武弘)は、平成 16 年 12 月より、ジャパン ケーブルキャスト株式会社(以下、ケーブルキャスト、本社:東京都中央区、代表取締役社長:藪下憲一)が提供するケーブルテレビ局向けデジタル化ソリューションサービス「JC-HITS」(ジェイシー・ヒッツ)を利用したCS デジタル多チャンネルサービスを開始することとなりましたのでお知らせいたします。

ケーブルネット 296 は、CS デジタル多チャンネルサービスの展開にあたり、全面的に JC-HITS を採用。ベーシック・ペイチャンネルは従来の 28 チャンネルから最大 46 チャンネルへと大幅に拡大するとともにデジタルベーシック・デジタルプレミアムの 2 種類のパッケージを用意するなど、付加価値の高いデジタルサービスを展開します。

ケーブルネット 296 は 1987 年に佐倉市に誕生。現在では四街道市、千葉市花見川区宇那谷、酒々井町、八街市、富里市、東金市、山武町、栄町、印旛村、成東町、大網白里町にエリアを拡大し、その対象世帯数は約 145,000、多チャンネル有料契約世帯数は約 37,000 と、単独局としては千葉県内最大規模のケーブルテレビ事業者です。ケーブルネット 296 では、デジタルサービス CS デジタル化にあたって、設備投資面・運用費用面の観点から幅広くデジタル化手法について検討してまいりました。その結果、ケーブルテレビ事業者様のデジタル化初期投資を最大限抑えつつ、自主性を保持した CAS 運用が実現でき、デジタル多チャンネルサービス運用にかかる運用負担を軽減することが可能となる JC-HITS を全面的に採用することを決定しました。

JC-HITS サービスは、デジタルならではの高付加価値サービスを効率的に実現できる最適なデジタル化ツールとして、ケーブルテレビ事業者様に幅広く認知、ご理解をいただいております。現在その導入局は急速に拡大しています。今後もケーブルキャストは、ケーブルテレビ事業者様と一体となって、ケーブルテレビ業界の一層の発展のため効率的なソリューションを提供してまいりますので、引き続きご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)  
ジャパン ケーブルキャスト(株) 経営企画部 前田  
電話 03-5299-2502  
URL: <http://www.cablecast.co.jp>